

ラ 改定
パ 10月
金

FMC 大白歯 48点増

協会『点数早見表』を会員へ

金パラ関連確定点数

品名	新点数		旧点数	増減
	前	後		
インレー単純	360	360	+	0
インレー複雑	598	598	+	0
4分の3冠	654	654	+	0
5分の4冠	705	705	+	0
FMC	810	810	+	0
前装金属冠	1618	1618	+	0
ポントティック	987	987	+	0
双歯鉤	698	698	+	0
二腕鉤	495	495	+	0
コンピネーション	406	406	+	0
ヨーン鉤	397	397	+	0
鑄造バー	1178	1178	+	0

厚労省は10月1日から材料価格を改定する。歯科鑄造用金銀パラジウム

合金は1g135円値上げし、1414円となる。FMCの大白歯は48点増の952点に、小臼歯は34点増の810点に引き上がる。主な改定点数は上表の通り。協会・保団連は「歯科

点数早見表・10月版』を9月25日付に同封し、会員へ届ける予定。歯科の金属材料価格は市場価格の変動幅が5%を超えるものについて、6カ月ごとに見直すことになっている。

実習で悩み解消

バキューム技術学 臨床学術部



臨床学術部は8月26日、チェアサイド講座「バキューム実習」をどみもと歯科医院(港区)で開いた(写真)。14人の参加者は、アシスタントワークの基礎をDVDで確認した上で実習に取り組み、診療補助の疑問や悩みを活発に交流した。同部の富本昌之副理事

長は「患者が安心・快適に治療を受けられるよう、アシスタントワークをしっかりと学んでいただきたい」と挨拶した。実習では歯科医師・アシスタント・患者の立場からバキューム技術を確認。挿入角度やチップの向きなどのコツを習得した。参加者からは「バキューム位置の不安が取り除けた」「苦手な部位を中心に何度も練習できてよかった」などの感想が寄せられた。

物件案内

歯科医院貸与

【住所】枚方市東船橋
【最寄駅】京阪「樟葉」駅からバスで7〜8分。

【金額】応談
【設備】チェア6台、パノラマ、デンタル、レーザー他。駐車場12台(内スタッフ用6台)

【連絡先】協会新聞部
Tel.06.6568.1773

掲載は協会会員に限りです。協会は紹介のみで、掲載内容の確認や条件などの交渉は当事者間でお願います。お申し込みは新聞部まで。

ものづくり活かし急成長

竹山おさみ堺市長は市内事業所の発展、雇用増大、地域の可能性を活かした経済振興を進めてきた。

経済編

刃物職人を養成し、アメリカに向けた包丁の輸出を促進。2009年に2900万円だった輸出額は、16年には6億4千万円と22倍に増加した。また、堺市ものづくり投資促進条例を制定し、地元企業への投資を推進。維新は「停滞」を主張す

るが、製造品などの出荷額は大阪府を抜き全国で6位、人口一人当たりでは政令市1位(表1)に急伸。企業本社の流入数では政令市2位である(表2)。

と財源を大阪府に集中しようという算段だ。都構想が成立すると堺市は大阪府・大阪市に依存した経済構造を強いられることになる。竹山市長は、「ものづくりのまち堺」として、地域の特性を活かした経済政策で確かな実績をあげてきた。都構想ではない地方自治本来の道を示している。(おわり)

表1 製造品など出荷額 (下段は1人当たり出荷額) (大阪府HP・堺市HPより)

	2011年度	2014年度
堺市	3兆5,320億円 (419万円)	3兆8,213億円 (455万円)
大阪市	3兆8,679億円 (131万円)	3兆6,348億円 (135万円)

*大阪府全体の出荷額が減少する中で、堺市は大阪府を抜いた!

表2 本社流入数 (政令市2位) (帝国データバンク2012~2016年の5年間)

順位	市名	流入数
1	横浜市	81
2	堺市	28
3	川崎市	21
20	大阪市	▲468

北欧の歯科医療最前線



NPO法人「最先端のむし歯・歯周病予防を要求する会」理事長
アイルランド・コーク大学
西 真紀子

前回、私がスウェーデン・マルメ大学に留学するきっかけを熊谷素先生につけていただいた1999年の出来事をお話した。その頃、実際にスウェーデンを含む北欧では、先進国の中で齲蝕と歯周病予防を真っ先に成功させていたので、熊谷先生らのスタディグループが北欧の方法を学んでいることには説得力があった。

齲蝕予防

国際比較に用いられる指標の一つに、12歳児一人あたり平均DMF歯数がある(Dが齲蝕、Mが喪失歯、Fが充填歯で、DMF歯数はその永久歯の合計数)。世界保健機関(WHO)の2000年目標が12歳児の平均DMF歯数3未満で、日本はまだ3.6(93年厚生労働省歯科疾患実態調査【1】…診断基準は現在と異なる)、スウェーデンでは1.6(93年スウェー

歯科も教育も前を行く

歯学部が編入する以前に所属していた教育学部でも、北欧の教育が子ども主体の先進的な試みをしているお手本として示されていたことも重なって、「また、北欧?」という印象があった。税金はとも高いが、福祉国家で身体障がい者や高齢者に優しいというイメージもマスメディアから受けていた。一体、どういう人たちがそんな賢明な歯科医療を発展させたのか、とても興味があった。

成功の理由

北欧は人口が少ないから改革しやすいのだろうという意見をよく聞くが、人口が少ない先進国他にもたくさんある。また、人口の多い日本国内であっても、熊谷先生らは原因療法を成功させていた。国が大きい・小さいという物理的な条件よりも、理論を重んじたり、先見性に長けていたり、正当性を貫くといった内面的なものに、その理由があるような気がする。あれから18年が経ち、日本のDMF歯数もかなり改善されたが、スウェーデンに行く度に、この内面的なフィロソフィを学ぶことが多い。

参考文献

【1】厚生労働省、歯科疾患実態調査
www.mhlw.go.jp/fouda/ist/02_17.html.
【2】スウェーデン保健福祉庁、www.sos.se.

新卒・第二新卒DHの採用なら... **ハモナビ 学校求人プラン**

こんな歯科医院様へオススメ!! **Wのアピール!!** (リーズナブルに) **長期掲載!!**

- 求人票を書くのが大変!
- 医院をもっとアピールしたい!
- 長期間の求人広告を出したい!

①60校のDH養成学校へハモナビオリジナル「求人ファイル」設置!
②WEB上特設求人コーナー「新卒求人コーナー」開設!

医院の詳しい情報を的確に掲載
医院の雰囲気も伝える事が可能です

和田精密歯研グループ
ヒューマンリソース
ハーモニック

詳しくはお電話か、ホームページをご覧ください
0800-111-4510 FAX.06-6393-3232

ハモナビ 検索 クリック!
http://harmonic-net.co.jp/